

私は休校に入るまでの最後の3年間を栗谷中学校でお世話になりました。美しい自然に囲まれ、温かい地域や家庭に支えられながら、家庭的な雰囲気の中で伸び伸びと育った栗谷の生徒たちの素直さと学ぶ姿勢の素晴らしさに心洗われ、私自身忘れかけていた「教育の原点」に引き戻されたように感じました。生徒数は減少の一途をたどりまし

栗谷中学校の思い出について、**棕本元校長**にお話を伺いました。

「栗谷中教育」永遠に

だが、その分、生徒たちには数多くの経験を積ませることができ、大舞台でも臆することなく堂々と自分の意見が言える生徒たちに育ちました。地域の方の協力を得て実施した小中連携学習、地域の方の声援で盛り上がった小・中合同駅伝、地域と一体になったふるさと栗谷まつりや町民大運動会など、地域に密着した栗谷ならではの学習活動や行事はどれもが忘れられない思い出であり、その中心にはいつも生徒たちの活躍する姿がありました。栗谷中学校が閉校したことに伴い、形あるものは無くなり、その記憶も薄らいでしまうのは大変残念なことではありますが、栗谷中学校で培ってきた教育は不滅です。それは卒業していった生徒たちやその子どもたちによって永遠に受け継がれていくことでしょう。



栗谷中学校閉校記念特集 ありがとう、栗谷中学校

問い合わせ 総務学事課 ☎2184

創立から現在まで

風光明媚な三倉岳を臨み、四季折々の美しい自然に囲まれた栗谷の地に、昭和22年4月、佐伯郡栗谷村立栗谷中学校として開校しました。創立時は、小学校の教室を借りて授業を行ったようです。その後、昭和27年に現在の地に移転し、今日まで栗谷地区の教育・文化の拠点として、多くの歴史を積み重ねてきました。

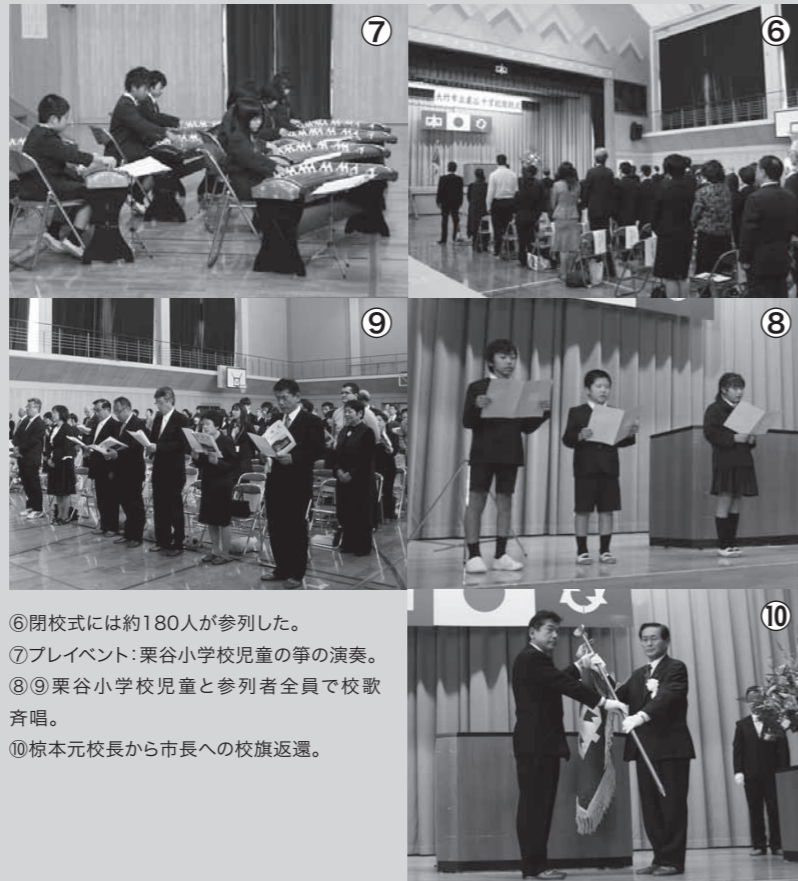
栗谷中学校の教育

小・中合同運動会やふるさと栗谷まつりなど、地域と学校が一体となって取り組み、子どもたちを育てていく環境の中で、栗谷中学校で学ぶ生徒たちは、伸び伸びとたくましく成長してきました。合鴨農法や森の学習など、栗谷の豊かな自然環境を生かした体験学習を通して、ふるさと栗谷を愛し、誇りに思う心を育んできました。また、栗谷中学校は、これまでに数多くの表彰を受けています。全日本学校環境緑化コンクールでは、全国11校のうちの1校に選ばれ表彰されました。

68年目の卒業

昭和22年の創立から68年間。これまで、約1,100人の生徒たちが、まなびの学舎を巣立っていきました。多い時期は130人近くいた生徒も平成23年には5人に減少し、平成24年度から休校、そして、平成26年9月30日をもって歴史に幕を閉じることになりました。

平成26年10月25日には、栗谷中学校閉校式を中学校体育館で行いました。卒業生をはじめ、地域の方や栗谷中学校で勤務された先生など多くの方が参列し、栗谷中学校に最後の別れを告げました。



⑥閉校式には約180人が参列した。
⑦プレイベント：栗谷小学校児童の箏の演奏。
⑧⑨栗谷小学校児童と参列者全員で校歌斉唱。
⑩棕本元校長から市長への校旗返還。

①②小中合同の田植えと運動会。
③ふるさと栗谷まつりでの餅つき。
④校章は三倉岳を象徴することにも、「知・徳・体」の教育理想を表現している。
⑤旧校舎の落成式（昭和27年）

